**「みんなで話そう―看護の出前授業」申 込 書**

**以下のとおり申し込みます。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. 学校名 |  | | | |
| 1. 担当者名 | 教科：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　役職： | | | |
| 1. 連絡先 | 住所：〒 | | | |
| 電話： 　　　（　　）　　　　　　　　FAX：　　　（　　） | | | |
| Eメール： | | | |
| 1. 対象学年・人数 | 第　　　学年 □希望者のみ　□全員 | | | 参加対象人数　　　人 |
| 1. 科目・ねらい | <科目> | | <ねらい>  (例1)進路の動機付け　（例2）命について考えさせる　など | |
| 1. 実施希望日・時間 | 第1希望 | 月　　日（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） | | |
| 第2希望 | 月　　日（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） | | |
| 第3希望 | 月　　日（　　）　　　時　　分　～　　時　　分（全　　分） | | |
| 1. 授業内容の希望   ※より具体的な希望があれば、  下欄にお書き添えください | ご希望の内容に🗹をつけてください（複数回答可）  □看護職の仕事（仕事内容・魅力、患者とのエピソードなど）  □看護職への道（資格の取り方、看護職になるための進路など）  □いのちの大切さ、こころとからだの話  □簡単な看護技術の体験（聴診器で心音を聞く、血圧や脈を測るなど）  □その他（詳細は下欄にお書き添えください）  ※授業に関するご要望についてご自由にご記入下さい  (例1)看護師を目指す生徒が増えています。同時に現実を知らないまま目指している生徒もおり、ミスマッチが発生しないよう、仕事の厳しさややりがいをしっかりと伝えてほしいと思います。  (例2) 例年助産師さんに出前授業に来ていただき、「生命の誕生」命の大切さや、思春期の身体の変化についての話をお願いしています。赤ちゃんのお腹での動きなどの話を聞き、子ども達は感じる事が多いようです。助産師の仕事、自分と仕事とは、命を扱う仕事についてキャリア教育としての話も希望します。 | | | |
| 1. 取材対応の可否 | 地元紙などメディアの取材に　　□協力できる　　　　□協力できない  ※ご協力いただける場合は、地元メディア等に取材案内を配信することがあります。 取材の申込みは看護協会で受け付けます。 | | | |
| 1. 講師への謝礼 | お申込みは無料です。  また講師の謝礼・交通費も群馬県看護協会が負担いたします。 | | | |
| 1. そのほか   （希望、連絡など） | （例1）保護者も一緒に参加したい　（例2）職業体験の1日行事の中で実施したい など | | | |
| ※ご記入いただいた情報や出前授業後にご提出いただく実施報告の内容は、「看護の日・看護週間」事業の広報活動でのみ利用します。 | | | | |
| **申し込み・問い合わせ先：　FAX　027-269-8601　Eメール　info@gunma-kango.jp**  **公益社団法人群馬県看護協会　　担当：看護の出前授業担当** | | | | |